

心の歌「夏の思い出」

本時の目標

情景を思い浮かべながら、言葉を大切にしながら歌おう。

「夏の思い出」はどんな曲なのだろうか？ポイントをおさえよう。

- 日本を明るく、元気にする曲ために作曲された。

戦後の混沌とした世の中で、「日本を明るく、元気にする曲」ということで作られた曲です。ラジオ放送で有名になり、60年以上経った今でも歌い継がれている曲です。

- 尾瀬の豊かな自然を歌っている。

群馬、福島、新潟にまたがる湿原地帯である尾瀬の豊かな自然を表現しています。

【曲を聞いてみよう！】

教育芸術社 HP を参考にしてください。歌える人は歌ってみよう！

【空欄に当てはまる語句や記号を埋めよう】

作詞【①】 **作曲**【②】

拍子【③ 一 拍子】速度【④ ♩ =

【使われている音楽記号】

音楽記号	読み方	意味	音楽記号	読み方	意味
	⑤	⑥		⑪	⑫
<i>dim.</i>	⑦	⑧	<i>pp</i>	⑬	⑭
	⑨	⑩		⑮	⑯

【曲についてまとめてみよう！】

⑰この歌の中ではどこの情景を歌っていますか。教科書を参考に答えよう。

⑱ 1 番と 2 番でリズムが違う場所があります。歌詞を抜きだして、なぜリズムが変わっているのか理由を考えてみよう。

【歌詞】

【理由】

【歌詞を書き写して覚えよう】

	歌詞
1 番	⑲
2 番	⑳

【歌ってみよう！】

以下のポイントを意識して、浜辺の様子を思い浮かべながら歌ってみよう。

「夏の思い出」を歌う上でのポイント！

○1番と2番の歌詞・リズムの違いを知ろう

1 番 咲いている～

2 番 におっている～

○pp、p、mpをどのように歌うか考えよう

ただ単に「小さく」ではなく、音に「表情」や「ニュアンス」をつけたいね。

例えば、「やさしく」、「穏やかに」、「遠くから聞こえてくるように」など……

○尾瀬の情景を頭の中に思い浮かべて歌おう

歌詞に出てくる水芭蕉の花や石楠花の花はどんな花？実際にどんな花なのか、知っているか、知らないかで歌い方や表現の仕方は変わってくるはず。調べてみて、美しい自然を頭の中に思い浮かべて歌いたいですね。